

患者様各位
抗血小板薬内服患者の肝切除における周術期経過研究
に関するお知らせ

(研究の目的および背景)

・高齢化が進み、様々な疾患を抱え、脳血管障害や虚血性心疾患に対し抗血小板薬を内服している患者に対する手術も増えてきました。肝切除手術においても同様に抗血小板薬を内服している患者も増えていきます。しかし、肝切除手術においてその臨床経過は明らかになっていないため本研究は当院における抗血小板薬内服患者と非内服患者のそれぞれの周術期経過とその違いを明らかにすることを目的としています。

(被験者の範囲と研究期間)

・当院で2016年4月から2020年5月までに肝切除を施行した患者様。

(研究の際に行うこと)

・後ろ向き研究なので特別な検査、投薬、治療などはありません。過去のデータを解析することで今後の治療の参考にしたいと考えています。

(研究に伴う患者様の負担・不利益)

・過去のデータを参照するだけなので、患者様の金銭的負債は一切ありません。また、研究のための検査や投薬は一切行いません。

(患者様の人権擁護)

・患者様およびそのデータは個人が判別できないように処理します。また、この研究のために収集したデータはこの研究以外の目的に使用されることはありません。

御不明な点は主治医または下記までお尋ねください。

連絡先

社会医療法人友愛会豊見城中央病院

外科 安里昌哉

電話：(代表) 098-850-3811